

第8回ロボットトライアスロン タイム早見表 (08/09/24 版)

場所／種目	反則行為	ペナルティタイム	判定	競技再開位置などについて
コース上	コース操作	退場	コース構成物を操作して競技を有利に進めようとする行為	反則のあった場所か、そこよりもスタート方向に戻った場所から復帰させる。
	コースアウト	5秒/回	ロボットの一部が、コース外の地面に接地したとき	
	ハンド	5秒/回	競技者がロボットに触れたとき。	
	衝突	5秒/回	ロボットが、障害物や迷宮の壁、標的ガードなどに衝突したとき。但しセンシングに関する接触は除く。	
ライントレース	ライン逸脱	5秒/回	ロボットの全部がラインをはずれたとき。但し障害物回避時は除く。	
迷宮	迷宮入り	右下図を参照	迷宮の通過をあきらめたとき	迷宮内のガイドラインから再開
ブロック運び	ブロック未着	10秒/個	競技終了時点で、ブロックがA1エリアに完全に収まっておらず、A2エリアにも置かれていないとき	ブロック運びのスタートラインか通過済のガイドラインから復帰させる。ロボットの向きはゴール方向
種目	加点行為	ボーナスタイム	判定	
ブロック運び	ブロックリフト	20秒/個	競技終了時点で、ブロックがA2エリアにおかれているとき	

- 審判の短笛で競技開始，長笛（あるいは3回の短笛）で競技終了
- 反則行為・加点行為があった場合，主審は笛を鳴らし，その種類を告げる。
- 副審が，反則行為・加点行為を認めたとき，旗を上げて，主審に判断を促す。
- 同時に複数の反則が生じた場合，主となる反則のみカウントする。
- 競技者が，完走をあきらめたときは，リタイヤとする。
- 競技者はスタート方向に戻った場所から競技を継続できる。
- コース上の課題をスキップして，ロボットを先に進めた場合は，完走をあきらめたものとみなしリタイヤとする。但し，迷宮入りの場合を除く。
- ロボットの成績は，スタートからゴールまでの「走行タイム」に，「ペナルティタイム」を加え，「ボーナスタイム」を減じた，「総合タイム」で競う。

